資料３

本編（素案）に対する提出意見について

佐久間委員より意見がありました。下表の左欄に委員の意見を、右欄に事務局の考えを示します。

	委員意見	事務局の考え
1	５頁 環境要素における自然環境もしくは都市環境に海岸を入れるべき	５頁 海岸を追記します
2	１０頁、１２頁、１５頁、１８頁、２０頁 旧計画の目標である旨の記述を入れるべき。また、数値目標それぞれについて評価が書けるようであれば加えた方がより良いのではないか	１０頁、１２頁、１５頁、１８頁、２０頁 旧計画の目標値である旨について追記します 数値目標それぞれの評価については確認の上、検討を行います
3	１１頁 今後の課題の部分において関連計画で上げられた課題のポイントについても書くべき	１１頁 関連計画を確認の上、必要に応じて追記します
4	１８頁 数値目標の部分において、排出量が目標値とかけ離れていることに関して、原発依存の目標だったことが原因と考えられるが、その旨書き方を含めて検討すべき	１８頁 内部で協議します
5	２４頁 環境指標の「人工海浜で確認された生きもの数」で単に「生きもの数の増加を目指す」ではなく、むかしの海岸に戻すことが理想で、かつての生きもの数の〇割を目指すという表現にすべき もしくは、「淡輪海岸」「男里川河口」のような比較的良好な生物相の残る環境を挙げ、どんな海岸になるかのイメージを記述すべき	２４頁 きしわだ自然資料館などへ確認した上で検討します
6	２４頁 環境指標の「里山保全活動数」を里山での活動に限定せず、「環境保全活動市民参画数」などにすべき	２４頁 確認の上、表現を見直します
7	２７頁など 丘陵地区より山手、海についての記述が少ないので充実させるべき	２７頁など 山手及び海についての記述を書き加えます
8	４７頁 市民、事業者、行政が連携・協力するための場についての記述が欠けている。きしわだ環境市民会議をしっかりと位置付けるべき	４７頁 確認の上、表現を見直します